

# ラモトリギン錠100mg「サワイ」

通知等	「後発医薬品の生物学的同等性試験ガイドライン」: 平成24年2月29日 薬食審査発0229第10号
採血時点	0、0.33、0.67、1、1.5、2、2.5、3、4、6、12、24、48、72hr
休薬期間	21日間
測定方法	LC/MS法
試験製剤	ラモトリギン錠100mg「サワイ」
標準製剤	ラミクタール錠100mg

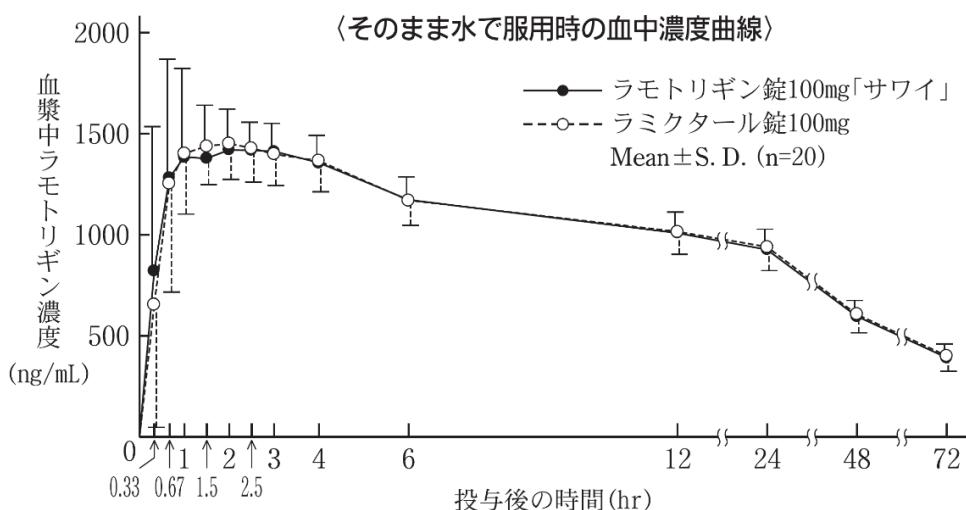
ラモトリギン錠100mg「サワイ」とラミクタール錠100mgを健康成人男子にそれぞれ1錠(ラモトリギンとして100mg)空腹時単回経口投与(クロスオーバー法)し、血漿中ラモトリギン濃度を測定した。得られた薬物動態パラメータ(AUCt、Cmax)について90%信頼区間法にて統計解析を行った結果、 $\log(0.80) \sim \log(1.25)$ の範囲内であり、両剤の生物学的同等性が確認された。

## 1)そのまま水で服用

各製剤1錠投与時の薬物動態パラメータ

	C <sub>max</sub> (ng/mL)	T <sub>max</sub> (hr)	T <sub>1/2</sub> (hr)	AUC <sub>0-72hr</sub> (ng·hr/mL)
ラモトリギン錠 100mg「サワイ」	1638±334	1.4±0.9	38.9±5.6	55877±6321
ラミクタール錠 100mg	1598±310	1.4±0.8	39.4±5.5	56495±6866

(Mean±S.D.)



	対数値の平均値の差	対数値の平均値の差の90%信頼区間
AUC <sub>0-72hr</sub>	$\log(0.99)$	$\log(0.98) \sim \log(1.00)$
C <sub>max</sub>	$\log(1.02)$	$\log(0.99) \sim \log(1.06)$

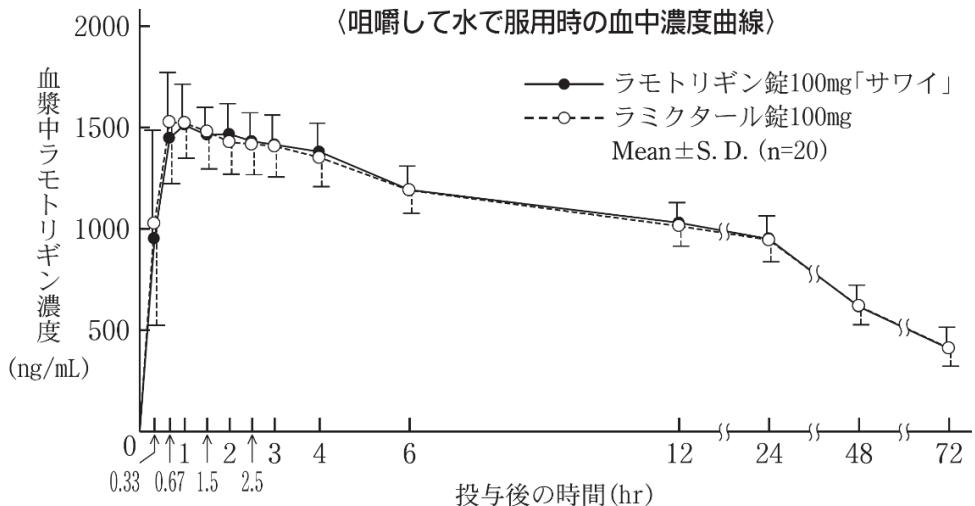
血漿中濃度ならびにAUCt、Cmax等のパラメータは、被験者の選択、体液の採取回数・時間等の試験条件によって異なる可能性がある。

## 2) 咀嚼して水で服用

各製剤 1錠投与時の薬物動態パラメータ

	C <sub>max</sub> (ng/mL)	T <sub>max</sub> (hr)	T <sub>1/2</sub> (hr)	AUC <sub>0-72hr</sub> (ng·hr/mL)
ラモトリギン錠 100mg「サワイ」	1624±158	1.2±0.7	39.9±8.9	57457±7211
ラミクタール錠 100mg	1666±196	1.2±0.8	40.3±7.5	57310±6457

(Mean±S.D.)



	対数値の平均値の差	対数値の平均値の差の90%信頼区間
AUC <sub>0-72hr</sub>	log (1.00)	log (0.99) ~ log (1.02)
C <sub>max</sub>	log (0.98)	log (0.94) ~ log (1.02)

血漿中濃度ならびにAUC<sub>t</sub>、C<sub>max</sub>等のパラメータは、被験者の選択、体液の採取回数・時間等の試験条件によって異なる可能性がある。